acer

目次

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。
正しくお使いいただくことでお客様への危害および、財産への損害を未然に防ぐことができます。
安全のために以下の警告事項、注意事項をお守りいただき、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

「安全上のご注意」の絵表示

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡したり、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意

この記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。記号の中や近くに注意内容が示されています。
例) 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

禁止

この記号は禁止の行為(やってはいけないこと)を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例)   「分解禁止」を表す絵表示

厳守

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
例) 電源プラグを抜く」を表す絵表示

警告 ⚠

厳守

煙がでている、変なにおいがする、変な音がするなどの異常が発生したときはすぐに使用を中止してください。万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。

改造・分解はしないでください。お客様による修理は行わないでください。火災や感電、やけど、動作不良の原因となります。

本製品を濡らさないでください。水気の多い場所で使用しないでください。お風呂場、台所、海岸、水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

本製品を設置するときは、他の機器、壁などから適当な間隔をとってください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。目安として10㎝以上の空間を空けてください。

本製品は下記のようなところで使用しないでください。
故障の原因になったり、思わぬ事故のもとになります。

●ほこりの多いところ
●振動や衝撃の加わるところ
●不安定なところ
●温度差の激しいところ
●水分や湿気の多いところ
●湿度が高いところ

ケーブルは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ケーブルが傷み、火災や感電の原因となります。

●引っ張ったり、折り曲げたりしない
●圧力をかけたり、押しつけない、ものをのせない
●加工しない
●熱器具のそばで使わない

ぶつけたり、落としたりして衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。

電源プラグはほこりが付着していないことを確認して使用してください。接触不良で火災の原因になります。電源プラグは根元までしっかりさしてください。根元までさしてもゆるみがある場合は接続しないでください。販売店や電気工事店に依頼し、コンセントを交換してください。電源コンセントはたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの裏側の補助電源への接続をしないでください。
電源コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。電源コードを引っ張るとケーブルが傷み、火災の原因になります。電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、濡れた手で行わないでください。濡れた手で行うと感電の原因になります。

電源ケーブルを取り扱うときは以下のことにご注意ください。
●電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。ケーブルを加工しないでください。
●電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷み、火災・感電・故障の原因となります。
●濡れた手で電源ケーブルのプラグをコンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。電源ケーブルがコンセントに接続されているときには濡れた手で本体に触らないでください。感電の原因となります。
●電源ケーブルのプラグは根元までしっかり差し込んでください。ほこりが付着していないことを確認してから行ってください。接触不良で火災の原因となります。

液晶パネルが破損した場合は、破損部分に直接素手で触れないでください。
もし触れてしまった場合は、手をよく洗ってください。
万一、破損部が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。

モニタのリサイクルに関するお問い合わせはAcerまでお願いいたします。
Acerに関するさらに詳しい情報はこちらhttp://www.acer.com/のホームページをご覧ください。

本製品を使用する際は、接続するパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

注意 ⚠

長時間に渡って映像を見る場合は、一定の間隔で休憩をとってください。また部屋を真っ暗にすると目に疲労が蓄積されますので部屋を適度に明るくしてご覧ください。

液晶モニタ画面表面は擦り傷等がつきやすいので、ペン先や爪等で接触しないように注意してください。

本製品を使用中にデータなどが紛失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

LCD モニタに関する特別な注意

以下の症状はＬＣＤモニタには正常の状態で、故障ではありません。

- 蛍光灯の特性により、初めて使用する場合画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにしてから再びオンにし、ちらつきが消えることを確認してください。
- 使用するデスクトップのパターンによっては、画面の明るさに多少のむらが出ることがあります。
- LCD 画面は 99.99%以上の有効画素があります。0.01% 以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。
- LCD 画面の特性により、同じ像が何時間も表示されているとき、画像を切り替えた後に前の画面の残像が残っていることがあります。この場合、画像を切り替えたり電源スイッチを数時間オフにすることによって、画面はゆっくりと元の状態に戻ります。

安全と快適さを得るための情報

安全に関する注意事項

この操作説明書をよくお読みください。本書を保管して、必要に応じて参照してください。製品にマークされたすべての警告と指示に従ってください。

アクセス可能性に対する注意

電源コードを差し込むコンセントは、装置オペレータのすぐ傍にあることを確認します。装置への電源を取り外す必要があるとき、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。

警告

- 本製品を水気のあるところで使用しないでください。
- 本製品を不安定なカート、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、ひどい損傷を受けることがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられ、製品の信頼できる操作を確実にし、過熱から保護しています。これらの開口部を塞いだり、カバーを掛けたりしないでください。製品をベッド、ソファ、ラグまたはその他の類似面に置いて、開口部を絶対に塞がないでください。本製品をラジエータやヒートレジスタの傍または上に置いたり、適切な換気が提供されないはめ込み式家具などに取り付けたりしないでください。
- いかなる種類の物体もキャビネットのスロットを通して本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧ポイントやショートする部品に触れて、火災や感電の原因となります。製品の上または内部には、いかなる種類の液体もこぼさないでください。
- 内部コンポーネントが損傷したりバッテリの液漏れの原因となるため、製品を振動する面に設置しないでください。
- スポーツ、運動、または振動している環境下で本製品を使用しないでください。ローターデバイス、HDD、光ドライブが突然にショートまたは損傷したり、リチウムバッテリパックから液が漏れる原因となります。

耳の安全

聴覚専門家が推奨する以下の指示に従って、聴力を保護してください。

- 音量は、はっきり心地よく、歪みなく聞こえるようになるまで徐々に上げてください。
- 音量レベルを設定した後は上げないでください。
- 高い音量で音楽を聴く時間を制限してください。
- 回りの騒音を遮るために、音量を上げることは避けてください。
- 傍にいる人の話し声が聞こえない場合は、音量を落としてください。

製品の修理

本製品を自分に修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧ポイントまたはその他の危険にさらされることがあります。すべての修理は正規のサービススタッフに依頼してください。

以下の場合、コンセントから本製品のプラグを抜き、正規サービススタッフに修理を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷、切断または擦り切れた
- 製品に液体が入った
- 製品が雨または水にさらされた
- 製品が落下した、またはケースが損傷した
- 製品のパフォーマンスに著しい変化が見られる場合、修理の必要性があります。
- 操作指示に従っても製品が正常に動作しない

注:操作指示の対象となっているコントロールのみ調整してください。他のコントロールを不適切に調整すると損傷し、製品を正常の状態に復元するのに技術者の莫大な労力が必要となります。

LCD画素声明

LCD装置は高精度の製造技術で生産されています。それにも関わらず、一部の画素が発光しなかったり、黒または赤いドットで表示されることがあります。この症状は録画された画像に影響を与えることがなく、誤動作を構成するものではありません。

快適に使用するためのヒントと情報

コンピュータのユーザーは、長時間使用した後に目の疲れや頭痛を訴えることがあります。また、コンピュータの前で長時間作業することで身体的な負傷の危険にも会います。長い作業時間、悪い姿勢、劣悪な作業週間、ストレス、不適切な作業条件、個人的な健康およびその他の要因などは、身体的負傷の危険を大幅に高めています。

間違ったコンピュータの使用は、手根管症候群、腱炎またはその他の筋骨格症病の原因となることがあります。次の症状が手、手首、腕、肩、首または背中に現れます。

- しびれ間、または焼けるような感じまたはチクチクする感じ
- 痛み、苦痛または圧痛
- 疼痛、腫れまたはずきずきする痛み
- 筋肉の凝りまたは緊張
- 寒気または脱力感

これらの症状が現れたり、コンピュータの使用に関するその他の再発性または持続性の不快感または疼痛を感じた場合、直ちに医師の診察を受け、会社の健康安全部門に知らせてください。

次項では、より快適にコンピュータを使用するためのヒントを上げます。

快適帯を見つける

モニタの表示角度を調整し、フットレストを使用し、または座高を上げることによって快適帯を見つけて、最大の快適さを達成します。次のヒントに注意してください。

- 1つの固定した姿勢を長く保たないようにする
- 前屈みになったり後ろにもたれかかったりしない
- 脚の筋肉の張りを取るために、定期的に立ち上がって歩き回る

- 短い休憩を取り首と肩の力を抜く
- 筋肉を緊張させたり肩をすくめたりしない
- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスは正しく、また無理をせずに手の届く範囲内に取り付ける
- 文書よりモニタを見る時間が長い場合、首の疲れを最小限に抑えるためデスクの中央にディスプレイを設置する

目のお手入れ

長時間の凝視、正しくないメガネやコンタクトレンズの着用、ギラギラする、過剰な部屋の照明、焦点の合っていない画面、きわめて小さな活字、低コントラストディスプレイは目にストレスを与えます。以下の各項では、目の疲れを和らげる方法に関して推奨いたします。

目

- 目を頻繁に休ませる
- モニタから目を離したり遠くの一点に焦点を合わせることにより、定期的に目を休ませる
- 頻繁に目を瞬かせて目が乾かないようにする

ディスプレイ

- ディスプレイは常にきれいにしておく
- ディスプレイの中央を見ているとき目が下を向くように、頭をディスプレイの上端よりわずかに高くなるようにする
- テキストが読みやすくグラフィックスがくっきり見えるるように、ディスプレイの明るさとコントラストを快適なレベルに調整する
- 以下の方法でぎらつきと反射を抑えます。
  - ディスプレイの側面が窓や光源を向くように、ディスプレイを設置する
  - カーテン、日よけまたはブラインドを使用して、部屋の明かりを最小限に抑える
  - タスクライトを使用する
  - ディスプレイの表示角を変更する
  - ぎらつき防止フィルタを使用する
  - ディスプレイの上端から端まで広がるボール紙など、ディスプレイバイザーを使用する
- ディスプレイを見にくい角度に調整しないようにする
- 開いた窓などの明るい光源を長時間見ないようにする。

適切な作業習慣を付ける

次の作業習慣を付けて、コンピュータをより楽に、また高い生産性を上げられるように使用します。

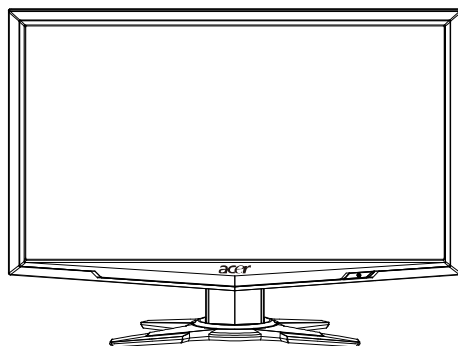
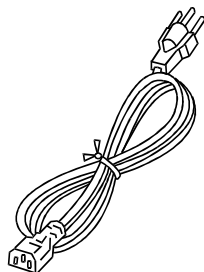
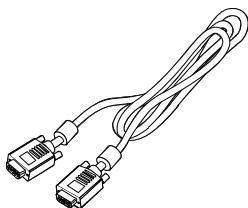
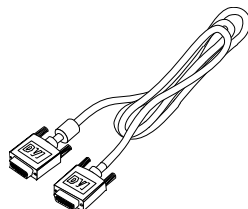
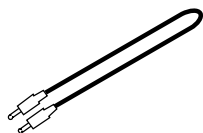
- 短い休憩を定期的に、またしばしば取る
- 手足の屈伸運動をときどきする
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸う
- 定期的に運動をして、健康な体を保つ

警告。製品をソファやベッドで使用することはお勧めしません。それが避けられない場合、作業は短い時間にとどめ、定期的に休憩を取り、手足の屈伸運動をときどき行ってください。

リサイクルの情報とヘルプに関する詳細は、次のWebサイトにアクセスしてください。
Worldwide:
http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm
http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability04.htm

開梱について

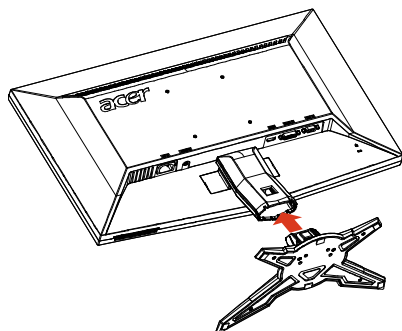
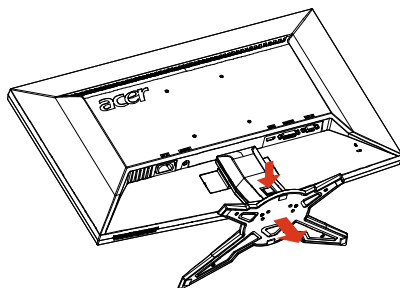
梱包の箱を開梱するときには次の各部品があることを確認し、後日輸送用に再度梱包する必要が生じたときのために梱包部材は保管しておいてください。

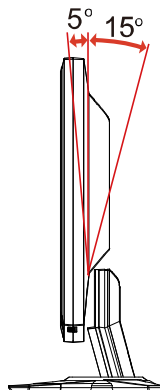
- LCD モニター

- AC 電源コード

- D-Subケーブル

- DVIケーブル (デュアル入力モデル)

- オーディオケーブル (オーディオ入力モデルのみ) (オプション)

- ユーザーガイド

- クィックセットアップガイド

ベースの取り付けと取り外し

注意：箱からモニターとモニタベースを取り出します。モニターを安定した場所に下向きに置きます。スクリーンにキズをつけないように、布を敷いてください。

取り付け:
モニタ下部のリリースボタンをベース下部の対応するスロットに合わせます。

取り外し:
ベースを取り外す前にまず指示されたようにリリースボタンを押し、矢印の方向に押してベースを取り外します。

スクリーンの位置調節

最適な表示位置にするには、モニターの左右の端の部分を両手で持ち図のようにモニターの角度を調節します。モニターは、下の矢印で示されているように、上方向に1 5 度、または下方向に5 度まで調節することができます。

電源コードの接続

- まず始めにご使用になる電源コードが適切なタイプであることと、使用する地域に適していることを確認してください。
- このモニターには、100/120V AC、または 220/240V AC電圧のどちらにも使用できる共通のACアダプタが付属していますので、ユーザーの調節は通常必要ありません。
- パワーコードの一端をACアダプタに差し込み、他方を適切な AC 電源コンセントに差し込みます。
- 120VのACで使用する装置について:
  UL リストコードセット、タイプ SVT ワイヤーおよび10 A/125 V のプラグを使用します。
- 220/240V AC(米国以外)で使用する装置について:
  H05VV-F コードと 10 A、250V と評価されたプラグで構成されたコードセットを使用します。コードセットは、この装置がインストールされる各国で適切な安全許可を得る必要があります。

安全上の注意

- 火災および電気ショックなどの発生を防ぐため、モニター、またはその他の重いものを電源コードの上に置かないでください。
- 火災やショック事故などを防ぐため、モニターを雨、過度の蒸気、またはホコリなどにさらさないようにしてください。
- 熱の放出に必要なため、モニターの穴や開放口などは塞がないでください。モニターは、常に適度の通気性が保てる場所に設置してください。
- モニターの配置場所には、背景が明るい場所、または太陽の光およびその他の光源がモニター上に反射する場所は裂けてください。モニターは目線のすぐ下あたりに設置するのが適切です。
- モニターを運搬する場合は、十分注意して輸送してください。
- スクリーンは傷つき安い性質であるため、衝撃や傷などを与えないように注意してください。

モニターのクリーニング

モニターをクリーニングする時は、次のガイドラインに従ってください。

- クリーニング前に、必ずモニターの電源コンセントを抜いてください。
- スクリーンとキャビネットの前と両横は、柔らかい布で拭いてください。

省電力

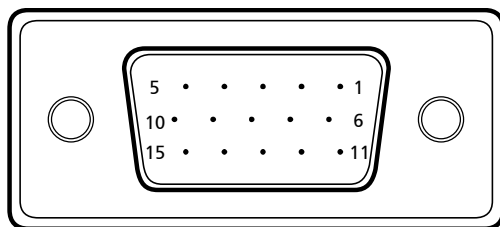
モニタは、ディスいプレイコントローラからコントロール信号により「省電力」モードに入り、琥珀色の電源ＬＥＤ が点灯します。

状態	LED ランプ
オン	青
節電モード	琥珀色

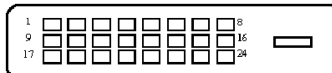
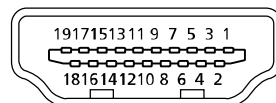
省電力状態は、コントロール信号が検出されるか、キーボードまたはマウスを操作するまで維持されます。アクティブオフ状態からオン状態までの回復時間は、約3 秒です。

DDC

インストールを簡単にするため、ユーザーのシステムが DDC プロトコルをサポートしている場合はモニターはプラグ & プレイで操作できます。DDC (Display Data Channel) は、モニターが解像度や通信のタイミングなど、自分が持つ機能を自動的に伝えることができる通信プロトコルです。このモニターは DDC2B 標準をサポートしています。

コネクタピンの配置

15ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	説明	ピン番号	説明
1.	赤	9.	+5V
2.	緑	10.	論理アース
3.	青	11.	モニタアース
4.	モニタアース	12.	DDC - シリアルデータ
5.	セルフテスト	13.	水平同期
6.	R-アース	14.	垂直同期
7.	G-アース	15.	DDC - シリアルクロック
8.	B-アース		

24ピンカラーディスプレイ信号ケーブル*

ピン	意味	ピン	意味
1.	TMDS Data2-	13.	NC
2.	TMDS Data2+	14.	+5V 電源
3.	TMDSデータ 2/4シールド	15.	GND (+5V hsync.vsyncに 復帰)
4.	NC	16.	ホットプラグ検出
5.	NC	17.	TMDS Data0-
6.	DDC クロック	18.	TMDS Data0+
7.	DDC データ	19.	TMDSデータ 0/5シールド
8.	NC	20.	NC
9.	TMDS Data1-	21.	NC
10.	TMDS Data1+	22.	TMDSクロックシールド
11.	TMDSデータ 1/3シールド	23.	TMDS Clock+
12.	NC	24.	DDC TMDS Clock-

19ピンカラーディスプレイ信号ケーブル*

ピン	意味	ピン	意味
1.	TMDS data 2+	10.	TMDS Clock+
2.	TMDS データ 2 シールド	11.	TMDS クロックシールド
3.	TMDS data 2-	12.	TMDS Clock-
4.	TMDS data 1+	13.	CEC
5.	TMDS データ 1 シールド	14.	予約済み (デバイスの N.C.)
6.	TMDS data 1-	15.	SCL
7.	TMDS data 0+	16.	SDA
8.	TMDS データ 0 シールド	17.	DDC/CEC 接地
9.	TMDS data 0-	18.	+5V 電源
		19.	ホットプラグ検出

* 特定モデルのみ

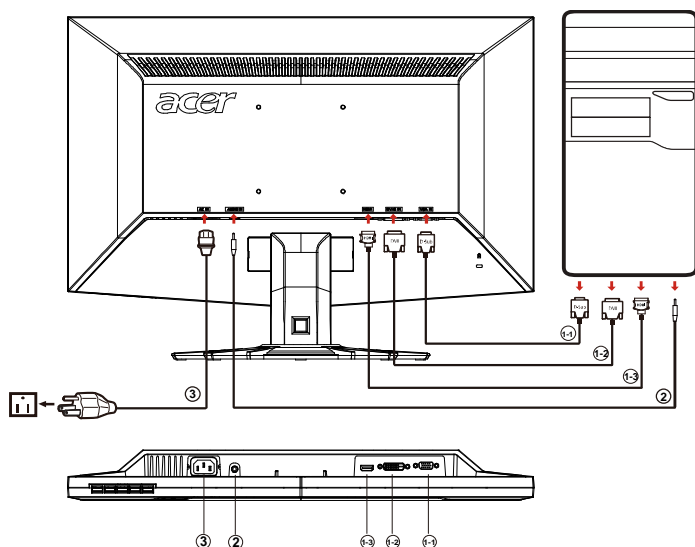
標準のタイミングテーブル

モード	解像度			
1	VGA	640x480	60	Hz
2	VGA	640x480	72	Hz
3	VGA	640x480	75	Hz
4	MAC	640x480	66.66	Hz
5	VESA	720x400	70	Hz
6	SVGA	800x600	56	Hz
7	SVGA	800x600	60	Hz
8	SVGA	800x600	72	Hz
9	SVGA	800x600	75	Hz
10	MAC	832x624	74.55	Hz
11	XGA	1024x768	60	Hz
12	XGA	1024x768	70	Hz
13	XGA	1024x768	75	Hz
14	MAC	1152x870	75	Hz
15	VESA	1152x864	75	Hz
16	SXGA	1280x1024	60	Hz
17	SXGA	1280x1024	75	Hz
18	WXGA	1280x800	60	Hz
19	WXGA+	1440x900	60	Hz
20	WXGA+	1440x900	75	Hz
21	WSXGA+	1680x1050	60	Hz
22	UXGA	1920x1080	60	Hz

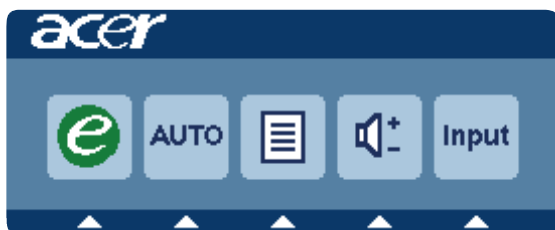
インストール

ホストシステムにモニターをインストールするには、次の手順に従ってください。

手 順

1. 1-1　ビデオケーブルそを接続します。
   a.モニターとコンピューターの電源を必ず切ってください。
   b.ビデオケーブルをコンピューターに接続します。
   1-2　DVIケーブルそを接続します。(デュアル入力モデル)
   a.モニターとコンピューターの電源を必ず切ってください。
   b.24ピンDVIケーブルの一方の端をモニタ背面に接続し、もう一方の端をコンピュータのDVIポートに接続します。
   1-3HDMIケーブル(HDMI-入力モデルのみ)
   a.モニターとコンピューターの電源を必ず切ってください。
   b.HDMIケーブルをコンピュータに接続します。
2. オーディオケーブルを接続します(オーディオ入力モデルのみ)(オプション)
3. 電源コードを接続します。
   電源コードをモニターに接続し、AC電源プラグを正しく引き回します。
4. モニターとコンピューターの電源を入れます。
   最初にモニターの電源を入れ、次にコンピューターの電源を入れます。必ずこの順番で行ってください。
5. れでもモニターが機能しない場合は、トラブルシューティングの節を参照して問題を判断します。

ユーザー　コントロール

電源スイッチ/電源LED：
電源のオン・オフ
電源がオンの状態の時にライトが点く。

ショートカットメニューの使用

ファンクションボタンを押してショートカットメニューを開きます。ショートカットメニューを使用するとよく使用される設定を素早く選択することができます。

e　empowering(強化):
OSDメニューがオフ状態の場合、このボタンを押すと、シナリオモードを選択できます。

AUTO　自動調整:
このボタンを押して「自動調節機能」を有効にします。「自動調節機能」は水平位置、垂直位置、クロックおよび焦点を設定するために使用されます。

MENU　OSD 機能:
このボタンを押してOSDメニューを有効にします。

音量　アップ/ダウン:
押すと音量が調節できます。(オーディオ入力モデルのみ)(オプション)

INPUT　Inputキー:
“Input”　「入力」キーを使用して、モニタに接続可能な次の3つのビデオソースを選択できます。（a）VGA入力　（b）DVI-D入力　（c）HDMI入力
入力項目を変える度に、現在選択されている入力ソースを示す次のメッセージが画面右上に表示されます。画像の表示には1 秒または2 秒かかる場合があります。VGA　または　DVI-D　または　HDMI
VGAまたはDVI-Dの入力を選択したときにVGAケ　ーブルとDVI-Dケーブルがどちらも接続されていない場合、次のメッセージを含むダイアログボックスが表示されます。
“No Cable Connect”　「ケーブル接続なし」または　“No Signal”　「信号なし」

Acer eColor Management OSD

操作の手順

Acer eColor Managementの使い方

ステップ1： キーを押して Acer eColor Management OSD を開き、表示モードを選択します
ステップ 2：◀または▶ を押してモードを選択します
ステップ 3： Adjust/Exit キーを押してモードを確認し、Auto Adjust（自動調整） を行います

機能と特徴

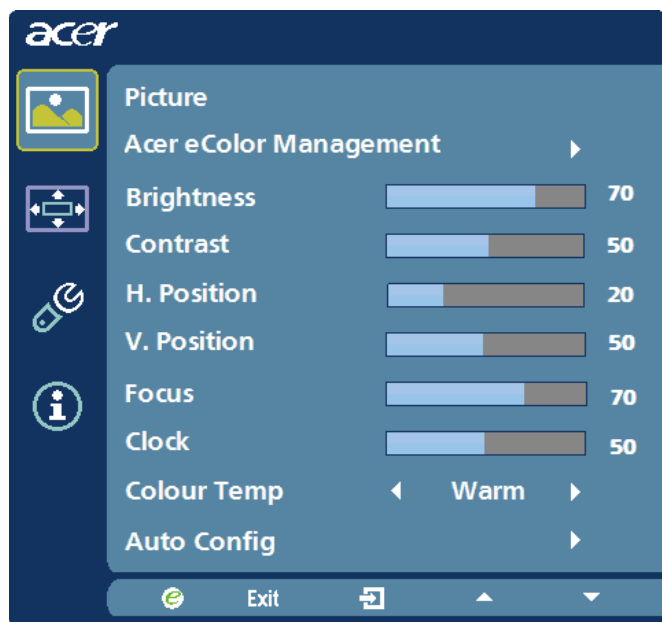
メインメニューアイコン	サブメニューアイコン	サブメニューアイテム	説明
	該当なし	ユーザー	ユーザー設定。状況に合わせて微調整できる設定です
	該当なし	テキスト	目が疲れない，明度とコントラストのバランスが最も良く取れた設定。テキストを読むのに最も適したモードです
	該当なし	標準	初期設定。初期標準の設定
	該当なし	グラフィック	彩度を向上させて細部も鮮明に表示する設定。画像や写真を鮮明な色で細部までシャープに表示します
	該当なし	ムービー	細部までを最も鮮明に表示する設定。照明状態が悪くても，画像を美しく表示します

OSD設定の調整

注意：以下の説明は参照用です。　実際の製品仕様は製品毎に異なります。

LCDモニターの設定はOSDで調整できます。

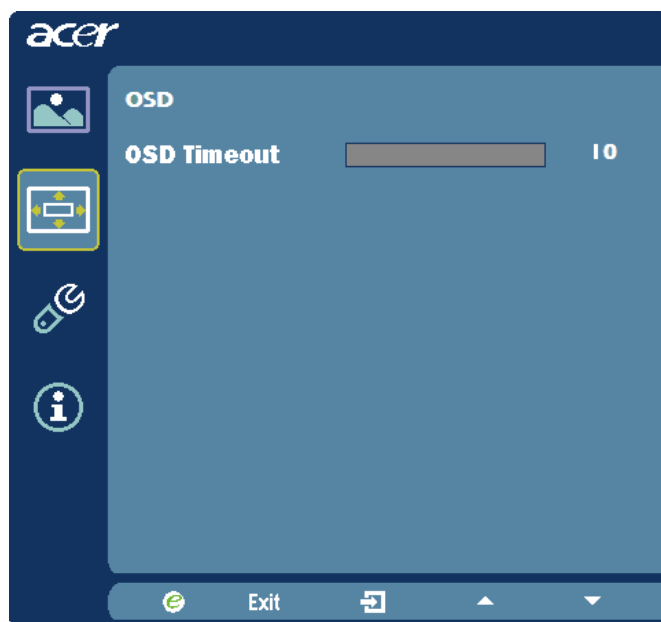
[メニュー]キーを押して、OSDを開きます。　画質、OSDの位置、全体的な設定はOSDで行います。　高度な設定については、次のページを参照してください：

画質の調整

1　メニューキーを押すとOSDが開きます。

2　▲/▼キーを使ってOSDから　ピクチャを選択します。次に調整したいピクチャの要素を選択します。

3　◀/▶キーを使ってスライディングスケールを調整します。

4　ピクチャメニューでは、現在の輝度、コントラスト、色温度、自動設定、その他画像関連の品質を調整できます。

ＯＳＤ設定の調整

1　メニューキーを押すとＯＳＤが開きます。

2　方向キーを使って、オンスクリーンディスプレイから　　ＯＳＤを選択します。　次に調整したい機能を選択します。

設定の調整

1　メニューキーを押すとOSDが開きます。

2　▲/▼キーを使ってOSDから　設定を選択します。　次に調整したい機能を選択します。

3　設定メニューでは、スクリーンメニューの言語やその他重要な設定を調整できます。

製品情報

1　メニューキーを押すとＯＳＤが開きます。

2　▲/▼キーを使ってOSDから　情報を選択します。すると現在の入力に対するＬＣＤモニターの基本的な情報が表示されます。

トラブルシューティング

LCDモニターをサービスセンターに送る前に、次のトラブルシューティング表を参照し、問題の自己解析が可能かどうか確かめてください。
(VGAモード)

問題	現在の状況	対処法
画面が映らない	LED オン	• OSD を使用し、明るさとコントラストを最大にするか、デフォルトに戻します。
	LED オフ	• 電源のスイッチを確認します。
		• AC 電源のコードがAC アダプタに正しく接続されていることを確認します。
	LED 表示がアンバー色	• ビデオ信号ケーブルがモニターの後部に正しく接続されているのを確認します。
		• コンピューターの電源が入っていることを確認します。
画面の異常	画面が不安定	• グラフィックアダプタの仕様とモニターとの互換性に問題があると、入力信号の周波数が一致しないことがあります
	表示のけ、中心のずれ、および表示サイズが極端に大きい、または小さい	• OSD を使用して解像度、クロック、クロック-フェーズ、H-位置とV-位置を非標準信号で調整します。
		• OSD を使用してフル画面のイメージが欠ける場合は、異なる解像度、垂直リフレッシュのタイミングを選択します。
		• 画像サイズを調節した後は、信号ケーブルの接続を解除したり、モニターの電源を切る前に数秒待って様子をみます。
音声の異常 (オーディオ入力モデルのみ)(オプション)	音が出ない、または音量レベルが低過ぎる	• オーディオケーブルがホストコンピューターと接続されているか確認します。
		• ホストコンピューターの最小音量またはオフ状態の設定を確認します。

(DVIモード)

問題	現在の状況	対処法
画面が映らない	LED オン	• OSD を使用し、明るさとコントラストを最大にするか、デフォルトに戻します。
	LED オフ	• 電源のスイッチを確認します。
		• AC 電源のコードがAC アダプタに正しく接続されていることを確認します。
	LED 表示がアンバー色	• ビデオ信号ケーブルがモニターの後部に正しく接続されているのを確認します。
		• コンピューターの電源が入っていることを確認します。
音声の異常(オーディオ入力モデルのみ)(オプション)	音が出ない、または音量レベルが低過ぎる	• オーディオケーブルがホストコンピューターと接続されているか確認します。
		• ホストコンピューターの最小音量またはオフ状態の設定を確認します。

CE

Declaration of Conformity

We,

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih, Taipei Hsien 221, Taiwan
Contact Person: Mr. Easy Lai, E-mail: easy_lai@acer.com.tw

And,

Acer Europe SA
Via Cantonale, Centro Galleria 2 6928 Manno Switzerland

Hereby declare that:

Product: **LCD Monitor**
Trade Name: **Acer**
Model Number: **G245HQ**
SKU Number: **G245HQ xxxxxx ("x" = 0~9, a ~ z, A ~ Z or Blank)**

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 2004/108/EC as attested by conformity with the following harmonized standards:

-. EN55022, AS/NZS CISPR22 Class B.
-. EN55024
-. EN61000-3-2, Class D
-. EN61000-3-3

Low Voltage Directive 2006/95/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

-. EN60950-1

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment:

-. The maximum concentration values of the restricted substances by weight in homogenous material are

Lead	0.1%	Polybrominated Biphenyls (PBB's)	0.1%
Mercury	0.1%	Polybrominated Diphenyl Ethers (PBDE's)	0.1%
Hexavalent Chromium	0.1%	Cadmium	0.01%

Directive 2005/32/EC of the European Parliament and of the Council with regard to Eco-design Requirements.

Year to begin affixing CE marking 2009.

Easy Lai
_______________________________ **Oct. 20, 2009**

Easy Lai /Manager **Date**
Regulation, Acer Inc.

Federal Communications Commission
Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer /Importer is responsible for this declaration:

Product:	LCD Monitor
Trade Name:	Acer
Model Number:	G245HQ
SKU Number:	G245HQ xxxxxx (“x” = 0~9, a ~ z, A ~ Z or Blank)
Name of Responsible Party:	Acer America Corporation
Address of Responsible Party:	333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 U. S. A.
Contact Person:	Acer Representative
Phone No.:	254-298-4000
Fax No.:	254-298-4147